

令和8年1月15日

保護者・地域の皆様

八王子市立みなみ野君田小学校

校長 有本 香織

令和7年度 後期学校評価 保護者アンケート結果並びに学校回答の公表について

この度は、「後期学校評価 保護者アンケート」にご協力いただき、ありがとうございました。本校の教育方針、教員の児童へのかかわり・教育に向かう姿勢、学校行事等について、大変多くの方々から高い評価や励ましのお言葉、感謝のお言葉をいただき、教職員の大きな励みとなりました。ご理解いただき、支えてくださっている方々がこんなにも多くいることに心より感謝申し上げ、これからも子どもたちのために更に尽力してまいります。

また、貴重なご意見もいただきました。主な内容について以下の通り回答いたします。この他にもいただいたご意見については、今後の学校運営に活かしていきます。ありがとうございました。

| 質問項目 | あてはまる | ややあてはまる | あまりあてはまらない | あてはまらない | わからない |
|---|-------|---------|------------|---------|-------|
| Ⅰ 学校の様子（学校・教職員・学校における子どもの姿）について | | | | | |
| ①学校の経営方針を知っている。 （○学んでのびる子 ○強く優しい子 ○健康に過ごす子・・・「すべての子どもがお互いの個性を認め合い、共に学ぶ楽しさや喜びを感じ、自己実現を図れる学校作り」） | 55.1% | 40.7% | 3.4% | 0.8% | 0.0% |
| ②学校が力を入れて行っている取組について知っている。（○小中一貫教育 ○学校行事 ○たてわり班活動 ○放課後補習教室 ○朝学習） | 56.8% | 39.8% | 3.0% | 0.4% | 0.0% |
| ③本校が、中学校と一緒に行う取組について知っている。（○小中合同かるた大会 ○みなみ野中合唱祭参加 ○中学校の学校生活紹介 ○中学生の職場体験 ○地域清掃 等） | 53.4% | 39.4% | 6.4% | 0.8% | 0.0% |
| ④学校は、子どもたちが安心・安全に過ごせるように、避難訓練などの安全管理に取り組んでいる。 | 72.9% | 25.8% | 0.0% | 0.0% | 1.3% |
| ⑤学校は、子どもが自分の大切さや他者の大切さを認め、行動することができるよう教育を進めている。 | 50.0% | 42.8% | 3.4% | 0.8% | 3.0% |
| ⑥学校は、いじめ未然防止への取組、いじめの早期発見、早期対応等いじめをゆるさない学校づくりに取り組んでいる。 | 52.5% | 36.0% | 2.5% | 1.7% | 7.2% |
| ⑦学級では、子どもが授業や学校行事に意欲的に取り組めるよう、指導が行われている。 | 57.6% | 33.5% | 1.7% | 2.1% | 5.1% |
| ⑧学校は授業において、説明、板書、発問、ICT機器・タブレットの活用などの工夫に取り組んでいる。 | 53.4% | 37.3% | 2.5% | 0.0% | 6.8% |

| | | | | | |
|---|-------|-------|-------|------|-------|
| ⑨学校の子どもの学習活動に対する評価は、適切・公平である。 | 52.1% | 35.6% | 2.1% | 0.0% | 10.2% |
| ⑩学校は、子どもたちがよりよい学校生活が送れるように、生活目標を設定したり、きまりを守る指導を行ったりしている。 | 56.4% | 39.0% | 1.3% | 1.7% | 1.7% |
| ⑪学校が「八王子っ子 キャリアパスポート」等を用いて、子どもが生き方や将来について考える「キャリア教育」を行っていることを知っている。 | 62.3% | 29.7% | 3.4% | 0.4% | 4.2% |
| ⑫学校は、子どもが学習や生活をしやすい環境の整備に取り組んでいる。（学校の造りやオープンスペース等の構造上の問題は除く） | 53.8% | 35.2% | 0.8% | 0.4% | 9.7% |
| ⑬学校は、保護者に対して、学校だよりやホームページ等で適切に情報を提供している。 | 63.6% | 33.1% | 1.3% | 0.4% | 1.7% |
| ⑭学校は、特別支援教育（特別な支援を必要とする子どもに対しての教育）に取り組んでいる。 | 46.6% | 32.2% | 2.1% | 0.4% | 18.6% |
| ⑮学校は「できた」「わかった」を大切にしている授業を行っている。 | 47.5% | 37.7% | 1.7% | 1.7% | 11.4% |
| ⑯学校は、子どもの体力向上の取組や食育を行っている。 | 55.5% | 39.4% | 0.8% | 0.4% | 3.8% |
| ⑰学校が、保護者や地域と協働した教育活動を行っていることを知っている。（サタデースクール、読み聞かせ、プログラミング教育） | 72.5% | 26.3% | 1.3% | 0.0% | 0.0% |
| ⑱子どもは楽しく学校に通っている。 | 63.6% | 30.5% | 2.5% | 1.7% | 1.7% |
| ⑲子どもは友達を大切にしている。 | 78.0% | 20.3% | 0.0% | 0.4% | 1.3% |
| Ⅱ 学校教育等に関係の深い家庭での様子について | | | | | |
| ⑳家庭でもすすんであいさつをするように声かけをしている。 | 69.1% | 27.5% | 3.0% | 0.0% | 0.4% |
| ㉑家庭で子どもとよく話をしている。 | 72.9% | 25.0% | 2.1% | 0.0% | 0.0% |
| ㉒規則正しい生活をさせている。（早寝・早起き・朝食・学年×10分の学習など） | 44.5% | 43.2% | 11.4% | 0.8% | 0.0% |
| ㉓家族の一員として役割をもたせ、手伝い等をさせている。 | 34.7% | 47.0% | 14.8% | 3.0% | 0.4% |
| ㉔家庭で、場や相手に応じた言葉遣いについて伝えている。 | 46.6% | 43.6% | 7.6% | 1.7% | 0.4% |

<学校より>

本校の教育方針、教員の児童へのかかわり・教育に向かう姿勢、学校行事等について、大変多くの方々から高い評価や励ましのお言葉、感謝のお言葉をいただき、教職員の大きな励みとなりました。ご理解いただき、支えてくださっている方々がこんなにも多くいることに心より感謝申し上げ、これからも子どもたちのために更に尽力してまいります。

また、貴重なご意見もいただきました。主な内容について以下の通り回答いたします。この他にもいただいたご意見については、今後の学校運営に活かしていきます。ありがとうございました。

教育課程
(教育内容、行事等)

○国、都、市の施策に基づき、適正に教育課程を実施してまいります。今後も教育内容、行事等を検討し、子どもたちの更なる成長のために尽力していきます。

○個の習熟度に応じた授業づくりを意識し授業改善に努めています。授業や宿題等、子どもが自身の習熟度に合わせて学びを工夫して取り組めるよう一層努めていきます。

○宿題のことでお困りのことがありましたら、学校評価を待たず、遠慮なく担任にご相談ください。

○「キャリア・パスポート」は、子どもが自らの学びと成長を記録し、将来の生き方(キャリア)と現在(学校での学び)を結び付けて、主体的な学びと自己実現を図っていくものです。「キャリア・パスポート」は、小学校、中学校、高等学校に引き継ぎ、12年間のキャリア教育の中で、将来、お子さんが自分の頑張りやよさを再確認し、それをキャリア形成に活かすためのものです。

○決められた年間授業時数の中で、適正に「子どもまつり」を実施するためには、教科等に係る学習内容の発表の場として位置付ける必要があります。

「子どもまつり～君田パラダイス～」の内容変更については、令和5年10月30日発行学校便り「令和6年度以降の学校行事について」にて、以下の通りお知らせしています。お知らせの通り、令和6年度から教科に関する学習内容の発表の場として開催しています。令和6年度はスタートということもあり、「学習内容の発表になっていないところもあった」とのご指摘もいただきました。校内でも反省点を踏まえ、今年度、より一層子どもたちが自ら創意工夫し、主体的に活動できる学習内容の発表の場となるよう指導・助言しています。今年度、5・6年生は、お店のコンセプトについて管理職にプレゼンテーションするなど、より一層主体的に活動しています。

***** 以下 学校便り再掲 *****

【子どもまつり(現「君田パラダイス」)】(◆は、学校経営方針との関連)

・子どもたちが自ら創意工夫し、主体的に活動する場とする。

◆主体的な活動の充実、一人一人の子どもが主役

◆自己有用感の醸成

・教科等に係る内容の発表の場とし、全学年が取り組む(1・2年生も客ではなくブースを出す)。

・土曜日開催とし、保護者、地域に公開する。

◆保護者・地域から褒め認められる → 自己肯定感・自尊感情の醸成

◆『開かれた学校』の実現

○学校行事については、全教職員の意見及び保護者・地域からいただいたご意見を踏まえ、開催の時期、開催の方法等について毎年見直しを図っています。貴重なご意見ありがとうございました。

| | |
|--------------------------|--|
| <p>学習用端末(クロームブック)の活用</p> | <p>○「東京都教育ビジョン(第5次)」に基づき、学習用端末(クロームブック)の活用については、今後も授業での活用、家庭学習での活用を推進していきます。令和6年度の2学期より3年生以上の学年では、毎週クロームブックを活用した宿題を出しています。自主学習として、ドリルパークやタイピング練習等に取り組むことも可能です。お子さんの取組をご覧くださいいただければと思います。</p> <p>○八王子市では、「東京ベーシック・ドリル」の結果から理解が十分でない学習内容について、タブレット端末の「ドリルパーク」を用いた補充学習に取り組んでいます。個別の課題に応じた効果的な補充学習となっています。市としてミライシードを活用したことによる学習効果に特化した検証は特に行っていませんが、個に合わせた補充学習が可能となっており、本校でも放課後補習や復習等でも活用しています。</p> <p>○子どもの発達段階に合わせてコンピュータリテラシー教育を行っています。都・市ではAIの活用等新しい技術に合わせた教育内容の見直しを図っています。本校も進めていきます。</p> <p>○学習用端末(クロームブック)が故障・破損した場合は、担任にお知らせください。修理・交換等の対応ができます。</p> |
| <p>学校生活</p> | <p>○誤った言葉遣いや友達に対する態度等については、適時自身の言動を振り返らせ相手意識をもった思いやりのある言動ができるよう指導しています。引き続き全体指導はもとより個別にも指導していきます。また、子どもの範となるよう、教職員の言動についても職員会議及び校内研修で周知徹底しています。お気づきのことがありましたら、副校長までご相談ください。</p> <p>○呼び捨てやあだ名で呼ばれることにより、嫌な思いや悲しい思いをし傷ついている子どもがいることから、子どもたちには、自分の名前・相手の名前を大切にすること、また、相手と呼ぶ際には、呼び捨てやあだ名ではなく、「○○さん」(学習の場面)・「○○さん」「○○ちゃん」「○○くん」(生活・遊びの場面)と呼ぶことを指導しています。</p> <p>○教員が子どもたちに指示伝達した内容については、その場で質問がないか、不明な点はないかを確認しています。伝達内容について、ご家庭でご不明な点がある場合には、遠慮なく担任にご確認ください。</p> <p>○登下校時の荷物を軽減をするため、①基本的には、宿題に関するもの以外は学校に置いておく。②登下校のカバンは、ランドセルに限らずリュックサック等軽量で両手が空くカバンでもよい。としています。学習用端末(クロームブック)等を持ち帰る日には、可能な限り持ち帰る物が多くならないよう配慮していきます。</p> <p>○子どもが安心できる居場所づくりを推進し、校内別室指導支援室『ぽかぽかルーム』を開設し2年目になり、必要な子どもたちが必要な時に利用できています。今後も引き続き開設できるよう尽力していきます。また、すべての子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、一人一人を大切に指導・支援していきます。</p> <p>○子どもの様子やケガ、子ども同士のトラブル等、共有すべき子どもたちの情報は、必要に応じて学年会、学年主任会(専科主任も参加)、いじめ対応の時間、生活指導夕会等で共有し、共通認識を図りながら組織的に対応できるよう努めています。お子さんのことで気になることがありましたら、担任または副校長にご相談ください。</p> |